

令和7年度事業報告

【総括】

人口減少、少子高齢化が進行するなか、国においては、意欲ある高年齢者が年齢に関わりなく、生涯現役で働き続けることができる社会の実現に向けて、65歳までの雇用確保の定着、70歳までの就業機会確保の努力義務化などを推進しています。

このため、シルバー人材センターにおいては、会員確保に少なからず影響を受け、会員の高齢化による退会と相まって会員数の減少につながっています。

また、令和6年11月に施行されたフリーランス法への対応が求められ、発注者、センター及び会員3者間による包括的契約に移行することとなり、令和8年4月1日からの移行に向け、会員、事業所等への丁寧な説明に努めてまいりました。

このように、シルバー人材センターを取り巻く状況は、大きく変化をしています。

令和7年度、当センターは、新たに制定した事業運営の指針となる「第4次基本計画（令和7～12年度）」の初年度として、「輝け シルバー！いつまでも健やかで楽しく、イキイキと活躍ができる社会を目指して」を掲げ、各重点項目に沿った取組を実施致しました。

今後も第4次基本計画のもと、高齢者就業の多様な選択肢のひとつとして、また、元気な高齢者の就業を通じた社会参加の受け皿として、各種事業の発展、拡充を図ってまいります。

1 会員の活動促進

<新規入会の促進等>

- ・従来の入会説明会（毎週木曜日）、ハローワークでの出張入会説明会（毎月1回）「軽作業&シルバー相談会」（年3回）の開催、各地域におけるPR活動など、会員拡大と退会抑制に努めましたが、会員数が減少する結果となりました。

○令和7年度実績 前年度比較

区 分		7年度	6年度	増 減	増減割合
会員全体	会 員 数	1,986名	2,021名	△35名	1.8%減
	平均年齢	75.2歳	75.0歳	—	—
	男 性	1,355名	1,370名	△15名	1.1%減
	女 性	631名	651名	△20名	3.1%減

区 分		7 年度	6 年度	増 減	増減割合
新入会者	入会者数	244 名	251 名	△ 7 名	2.8%減
	平均年齢	71.5 歳	70.6 歳	—	—
	男 性	171 名	180 名	△ 9 名	5.0%減
	女 性	73 名	71 名	2 名	2.9%増
退 会 者	退会者数	279 名	287 名	△ 8 名	2.8%減
	平均年齢	77.3 歳	77.1 歳	—	—
	男 性	186 名	191 名	△ 5 名	2.7%減
	女 性	93 名	96 名	△ 3 名	3.2%減

<普及啓発活動>

- ・各地区、地域班において、地域の環境美化、交流館ふれあいまつりや自治区催しの手伝いなどの地域活動（ボランティア活動）とあわせて、多くの市民の方々にシルバーを知っていただくよう PR 活動を実施しました。

○地域活動等実施状況

実施回数	実施地区
15 回	朝日丘・逢妻、豊南、高橋、猿投、足助、稲武、藤岡、下山、小原

- ・9月「とよた NOW 特集」（ひまわりネットワーク㈱）、10月「まるっと！」（NHK）のテレビ取材を受けました。

<安定した人材の確保・育成>

- ・作業の安全・接遇等、仕事に応じた講習の開催及び外部機関での受講を促進し、安定した人材確保、後継者育成に努めました。

区 分	状 況
会員技能講習	・草刈講習 (6,10月…31名)
	・刈払機取扱作業安全衛生教育講習 (4～3月…5名)
	・伐木等の業務（チェーンソー）講習 (4～3月…1名)
	・交流館夜間管理新規就業者接遇研修 (3月…33名)
	・指定管理施設消防等各種訓練 (4～3月…4施設延べ123名)
	・認知症サポーターステップアップ講座 (1月…27名)
	・ヘルパー会員フォローアップ研修 (2月…37名)
一般技能講習	・剪定講習会 (9月…8名)
	・ヘルパー養成講座 (9～10月…7名)

<会員相互の交流促進>

- ・会員相互の交流促進として、興味、関心のある活動について会員アンケートを実施しました。また、令和7年10月より毎月1回「クラブ・同好会活動通信」を発行し、各種募集等の情報発信を行った結果、新たに7つのクラブ、同好会を立ち上げることができました。

クラブ・同好会一覧			※印は令和7年度から実施
旅行クラブ (活動日：随時)	PC パーツクラブ (活動日：第2火曜日)	料理同好会 ※ (活動日：不定期)	
一生クラブ (囲碁・将棋) (活動日：第3木曜日)	写真同好会 ※ (活動日：第4水曜日)	猿投山を登る会 ※ (活動日：月1回)	
ゴルフクラブ (活動日：年2回程度)	家庭菜園同好会 ※ (活動日：奇数月第4火曜日)	健康歴史クラブ ※ (活動日：不定期)	
健康麻雀クラブ (東西南北) (活動日：第1・3月曜日)	筆の友(筆ペン字) ※ (活動日：第2・4金曜日)		
健康麻雀クラブ (にこにこ) (活動日：第2・4月曜日)	マレットゴルフ同好会 ※ (活動日：年2回程度開催)		

- ・会員の趣味教養の向上、生きがいの高揚を図ることを目的に、ふれあいの家2階壁面を活用し、会員の作品展示コーナーを設け、多くの方に作品に触れていただく機会を設けました。

出展者	件数	主な内容
個人	5	絵画、木版画、ボールペン画
独自事業	2	ガラス絵
同好会	1	写真

※令和7年7月より実施

2 就業の推進

<請負・委任事業>

- ・会員数の減少により依頼を断ったり、酷暑対策のため、夏季の草刈、剪定等の屋外作業を控えたことにより、受注件数が前年度と比較して634件減少しました。一方で、民間企業での清掃作業等を新たに受注したり、短期、単発の業務も積極的に受注しました。

区 分	7 年度	6 年度	増 減	増減割合
受 注 件 数	5,139 件	5,773 件	△634 件	11.2%減
就 業 実 人 員	1,447 人	1,516 人	△ 69 人	4.6%減
配 分 金	612,517,915 円	620,508,185 円	△7,990,270 円	1.4%減

<労働者派遣事業>

- ・発注者都合により継続契約が行われなかった就業があった一方、夏休み期間の放課後児童クラブでの補助業務やエアコンなどの季節家電の取付け補助、ヤナでの接客など、期間を限定した派遣就業も多く受注したことにより、受注件数は減少したものの、就業実人員、賃金は昨年度を上回る結果となりました。

区 分	7 年度	6 年度	増 減	増減割合
受 注 件 数	114 件	119 件	△ 5 件	4.3%減
就 業 実 人 員	271 人	260 人	11 人	4.2%増
賃 金	140,239,162 円	132,053,810 円	8,185,352 円	6.2%増

<有料職業紹介事業>

- ・会員としての就業ではありませんが、民間企業からの求人と、求職する高齢者を結びつける同事業では、調理補助、介護員、運転業務など多様な求人依頼があり、求人数 30 名に対し、3 名の方が雇用に結びつくことができました。

<年齢を重ねても活躍できる環境整備>

- ・「内職サロン」は、年齢を重ねて体力低下を感じている会員の就業の選択肢として開催しています。会員がいつまでも活躍できる、就業を中心に据えた居場所となり、101 回実施して延べ 570 名の参加がありました。
- ・他のセンターからの問合せや、国の「認知症の人の社会参加機会の確保に向けた調査研究事業」のヒアリング調査を受けるなど、注目度の高い活動となっています。

<独自事業の充実>

- ・会員の趣味や技能を仕事にした独自事業（門松製作、刃物研ぎ、手芸、イベント班など）全 21 班について、積極的な事業展開を行っております。イベント関連では、延べ 54 回出店しました。
- ・新規事業として、小中学生に書初め指導を行う「書道教室」と、会員が育てた野菜を販売する「野菜販売（本所）」が立ち上がりました。

3 安全就業の徹底

- ・危険性の高い受注の回避、安全・適正就業委員会による就業現場のパトロール及び職群班会議等での注意喚起など各種手段を活用し、事故の抑止を図ってまいりましたが、増加する結果となりました。

○各種事故件数

区 分	7 年度	6 年度	主な内容
傷害事故	11 件	6 件	・斜面、脚立からの転倒 ・リサイクルステーション内における怪我
賠償事故	12 件	8 件	・草刈り時の飛び石による器物破損（8 件） ※8 件中 6 件 防護ネット未使用
そ の 他	23 件	15 件	・熱中症にともなう救急搬送等（8 件） ・草刈、剪定作業時の配線の切断

<安全な就業環境の整備>

- ・6 月「熱中症警戒アラート発表時の対応に関する文書」を作成し、草刈、剪定に従事する会員へ周知を図りました。あわせて、各班へ「熱中症指数計測計」の配布を実施しました。
- ・酷暑等対策補助制度として、空調服等に関する助成を実施し、74 名の申請がありました。

4 組織基盤の強化

<委員会活動、部会活動の活性化>

- ・第 4 次基本計画の取組に沿って、会員で構成される各委員会・部会でセンターの課題に取り組みました。

○常設委員会

委員会名	実施回数	内 容
総務委員会	11 回	・会員交流会（ポッチャ）の開催 ・就労意欲、健康状態等調査の実施 ・新規独自事業立ち上げ（書道教室、野菜販売）承認
就業開拓委員会	16 回	・企業訪問（社会福祉法人豊田市社会福祉協議会） ・軽作業&シルバー相談会の開催 （開催場所：豊寿園 3 回） ・シルバーフリーマーケットの開催 （開催場所：ふれあいの家 1 回）

委員会名	実施回数	内 容
安全・適正就業委員会	19回	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会による現場パトロール（7回） ・県シ連パトロール随同行（3回） ・“飛び石事故” 予防対策用防護ネット、除草用トリマーの実証
普及促進委員会	11回	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙「シルバーとよた」の取材・編集、発行（8月、2月） ・シルバーPR活動について

○非常設委員会

委員会名	実施回数	内 容
女性部会 「スキップとよた」	11回	<ul style="list-style-type: none"> ・「女性のつどい」企画・開催 モネ展を観てランチをしよう（11名） 音読でイキイキ生活！&おしゃべり会（12名） 椅子ヨガ&おしゃべり会（4名） ・シルバーフリーマーケットの協力
配分金等検討特別委員会	1回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度配分金基準の検討
基本計画策定委員会	1回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度実績に基づいた目標値の修正
役員選考委員会	2回	<ul style="list-style-type: none"> ・次期地区正副代表者候補者の選考

<デジタル化の推進>

- ・「フリーランス法」への対応も含め、会員専用ページ「smile to smile」を各会員のスマートフォン等に登録するため、説明会の開催や随時登録対応ができる体制を整えました。

○説明会実施状況

実施月	回 数	参加者
令和8年1～3月	12回	37名

- ・ smile to smile 登録者数：792人 / 登録率：39.8%

<指定管理施設の運営>

- ・ 豊田市との協定に基づいて 11 の施設を担い、施設管理や受付・清掃等の業務に会員 60 名余りが従事しました。
- ・ 緑の公園及び小原トレーニングセンターについては公募を経て、令和 8 年度から引き続き 5 年間の指定を受けることができました。

<国の制度改正等への対応>

- ・ 令和 6 年 11 月に施行された「フリーランス法」にともない、包括的契約に移行するための周知、説明を実施しました。
- ・ 発注者への説明として、既存発注者（413 件）に対して、直接訪問または資料郵送等による方法で説明をしました。特に負担増となる発注者等に対しては、直接訪問（11 件）を実施しました。新規発注者に対しては、受注依頼時に説明資料をもとに周知を図りました。
- ・ 会員への説明として、総会、ホームページ、機関紙を活用し、内容説明を実施しました。